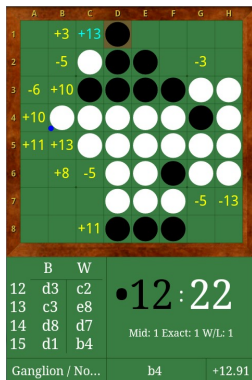
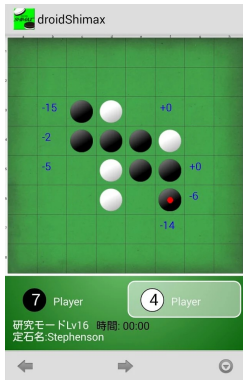
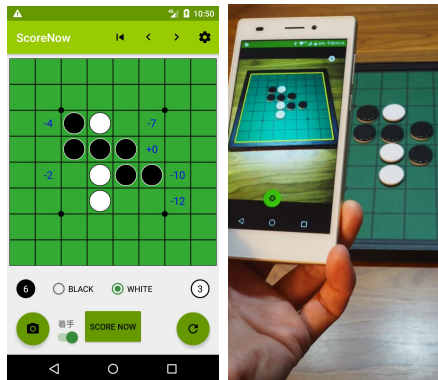
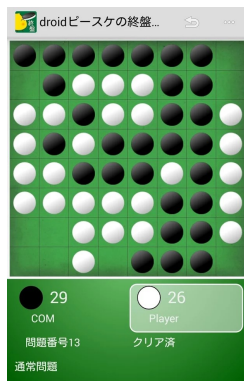
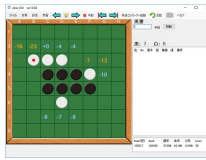
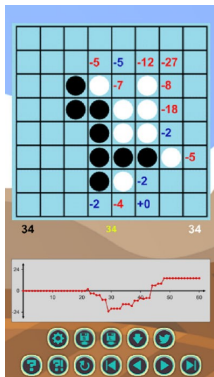


	解析アプリ			終盤問題アプリ
概要	次の一手のどこがどれくらい良いのか／悪いのかを数値（評価値）で示すアプリ。 対局後の振り返りに活用することができます。 評価値の算出のための2大オセロエンジン（Zebra、Edax）が存在します。 ※各アプリの価格は調査時の価格のため変更されている場合があります。			いわゆる詰めオセロ。 残り10マス程度からコンピュータを相手に勝ち（場合によっては引き分け）になるように打ちます。 読みの力を鍛え、終盤力強化に活用することができます。
	Zebra搭載	Edax搭載		
Android	DroidZebra （無料） 5万ダウンロードを超える有名アプリ。 完全無料なのでとりあえずインストールしておきたい。 海外で開発されPlayストアでのアプリ説明も英語だがアプリは日本語化されており安心して使用できる。 Zebraの評価値の正確性はEdaxにやや劣る。 	droidShimax （300円） DroidZebra同様に、白黒の両方の石を打つ又は棋譜の取り込みにより、評価値を表示するアプリ。 有名なオンラインオセロ（オセロクエスト）との連携機能や、定石練習機能など、機能が多彩。 	ScoreNow(スコアなう) （100円） 大須定例会から生まれたアプリ。盤面をカメラやフリックにより入力し、盤面の“今”の評価値を表示。 中盤からの形勢判断、どうしても解けない終盤問題の答え合わせ、返し忘れが有る他のアプリで解析できない対局、もちろん序盤からの解析に活用可能。 	ピースケの終盤練習 （300円） droidShimaxの作者が開発。 問題数は7,000問（難易度5段階）＋日替わり問題とまずやり尽くすことはない。 終盤問題に挑戦することで中盤力強化につながるが、姉妹ソフトに「ピースケの中盤練習」も存在。 
	iOS	【番外編】Windows PC用 ・WZebra（無料）  ・EdaxGUI（無料） 	iEdax （360円） DroidZebraやdroidShimaxと同様に評価値を表示するアプリ。 棋譜の取り込みやグラフ表示などが可能。 	棋譜Box （無料、App内課金で無制限版） Edaxによる評価値の表示はもちろんのこと、棋譜の管理に特化したアプリ。グラフ表示機能、統計解析機能、カメラ機能など、機能が豊富。 